



22町教学保第425号
2022年9月28日

町田市学校給食問題協議会
会長 山田 正子 様

町田市教育委員会
教育長 坂本 修一

学校給食に関する諮問

このことについて、町田市学校給食問題協議会の設置に関する条例第2条に基づき諮問いたします。

記

1 諮問事項

- (1) 中学校の全員給食実施に伴う各学校の給食運営について
- (2) 給食費について
- (3) 学校給食における食育の推進について

2 諮問理由

- (1) 中学校の全員給食実施に伴う各学校の給食運営について

現在、町田市の小中一貫校を除く19校の中学校では、「選択制・ランチボックス形式」により給食を提供していますが、2025年度までに「全員給食・給食センター方式」による全員給食の導入を予定しています。この全員給食の実施にあたって、安全・安心でおいしい給食を継続的に提供することはもちろん、生徒が給食に関心をもち、愉しみながら喫食できる環境を醸成できるよう、中学校における適正な給食日数及び給食時間、食物アレルギーの対応方法及び給食の配膳方法等について、諮問いたします。

- (2) 給食費について

現在、小学校給食・中学校給食を問わず、物価高騰を背景に食材価格が上昇しているとともに、原油価格高騰を背景に光熱水費が上昇し、学校給食の提供に要する経費が上昇しています。加えて、中学校給食が「全員給食・給食センター方式」に切り替わることで、給食献立の内容や給食提供の方法等が大きく変わります。このような状況の中で、中学校給食及び小学校給食において、今後も子どもたちの感覚・感性に響き、魅力的で充実した給食を継続的に提供できるよう、適正な学校給食費について、諮問いたします。

(3) 学校給食における食育の推進について

町田市では、子どもたちの感覚・感性に響く学校給食によって、将来にわたり、楽しく豊かな食生活に基づいた健やかな暮らしを営むための素地を形成することを目指しています。これを実現するため、子どもたちの望ましい食選択、食行動を実践できる力をより強化できるよう、新たに中学校全員給食の導入を契機として、小学校・中学校9年間の学校給食を通じて一貫して取り組んでいくことができる食育の推進方法について、諮問いたします。